

新任取締役・執行役員セミナー2025

7月28日(月)、10月22日(水)、2月5日(木)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)、10月23日(木)、2月6日(金)
取締役の役割と実務	リーダーシップと戦略の実行	決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本	経営の意思決定と会計知識	取締役の責任とコンプライアンス・法律知識
よくあるお悩み ● 役員になったが、具体的な役割や何をすればいいのかわかっていない ● 中長期の方向性を考えようと思ってもどうやって考えたらいいかわからない	よくあるお悩み ● 現場のことはよく理解しているが、体系的に企業戦略については勉強したことがなく、実はよくわかっていない ● 自分のリーダーシップのとり方が特に若い世代に響かないのではと不安を感じている	よくあるお悩み ● 現場の業務知識は深い、会計が苦手な数字の読み方がよくわからない ● 会社の決算状況を説明されても、読み方がよくわからないので、実は深く理解できていない	よくあるお悩み ● 管理会計と財務会計の違いがよくわからない ● 設備投資や事業撤退などの意思決定をする場面があるが、何を根拠に判断すればいいかわからない	よくあるお悩み ● 役員になると責任が格段に重くなると言われるが、よくわかっておらず怖い ● 忙しく知識も乏しいので、企業経営において法律・コンプライアンス面での重要ポイントを効率よく知りたい

受講料	受講料(1名様につき)				
	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)
夏開催(7-8月)	役割	戦略	決算書	管理会計	法律
来場 5日間コース	●	●	●	●	●
来場 3日間コース	A ●	B ●	C ●	D ●	E ●
来場 2日間コース	A ●	B ●	C ●	D ●	E ●
	B ●	C ●	D ●	E ●	F ●
	C ●	D ●	E ●	F ●	G ●
	D ●	E ●	F ●	G ●	H ●
	E ●	F ●	G ●	H ●	I ●
	F ●	G ●	H ●	I ●	J ●
	G ●	H ●	I ●	J ●	K ●
来場 ライブ 1日コース	A ●	B ●	C ●	D ●	E ●
	B ●	C ●	D ●	E ●	F ●
	C ●	D ●	E ●	F ●	G ●
	D ●	E ●	F ●	G ●	H ●
	E ●	F ●	G ●	H ●	I ●

秋開催(10月)	10月22日(水)	10月23日(木)	受講料(1名様につき)		
	役割	法律	1. SMBC経営懇話会特別会員	2. SMBC経営懇話会会員	3. 左記以外の方
来場 2日間コース	●	●	69,300円(税込)	79,200円(税込)	91,080円(税込)
来場 ライブ 1日コース	●	●	38,500円(税込)	44,000円(税込)	50,600円(税込)

冬開催(2026年2月)	2月5日(木)	2月6日(金)	受講料(1名様につき)		
	役割	法律	1. SMBC経営懇話会特別会員	2. SMBC経営懇話会会員	3. 左記以外の方
来場 2日間コース	●	●	69,300円(税込)	79,200円(税込)	91,080円(税込)
来場 ライブ 1日コース	●	●	38,500円(税込)	44,000円(税込)	50,600円(税込)

※テキスト・資料は弊社で用意致します。 ※昼食はご用意致しません。昼食はお客さま各人でご用意ください。中之島セントラルタワー内にはレストランフロアやコンビニエンスストアもございます。
※ライブ配信は、複数日受講価格はありません。1日コースを複数回お申込みください。 ※ライブ配信の受講料につきましても、2025年度から会員割引の適用対象となりました。

参加要領・申込方法

◆会場のご案内 | 弊社ホール
〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7
中之島セントラルタワー17階
TEL 0120-854-380

● 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅⑦番出口より徒歩5分
● 京阪電車「淀屋橋」駅④号改札より御堂筋方面へ、⑦番出口より徒歩5分
● 京阪電車中之島線「大江橋」駅①番出口より徒歩3分
● 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅①番または④番出口より徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮ください。
※会場は事前の予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。

◆申込方法 | 開催前営業日15時までに弊社「教育サイト」からお申込みください。

申込み・問合せ先 SMBCコンサルティング ビジネスセミナー事務局 TEL 0120-854-380 [受付時間: 平日 9:00~17:00]
〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー17階 Webサイト: <https://smbc-consulting.co.jp>

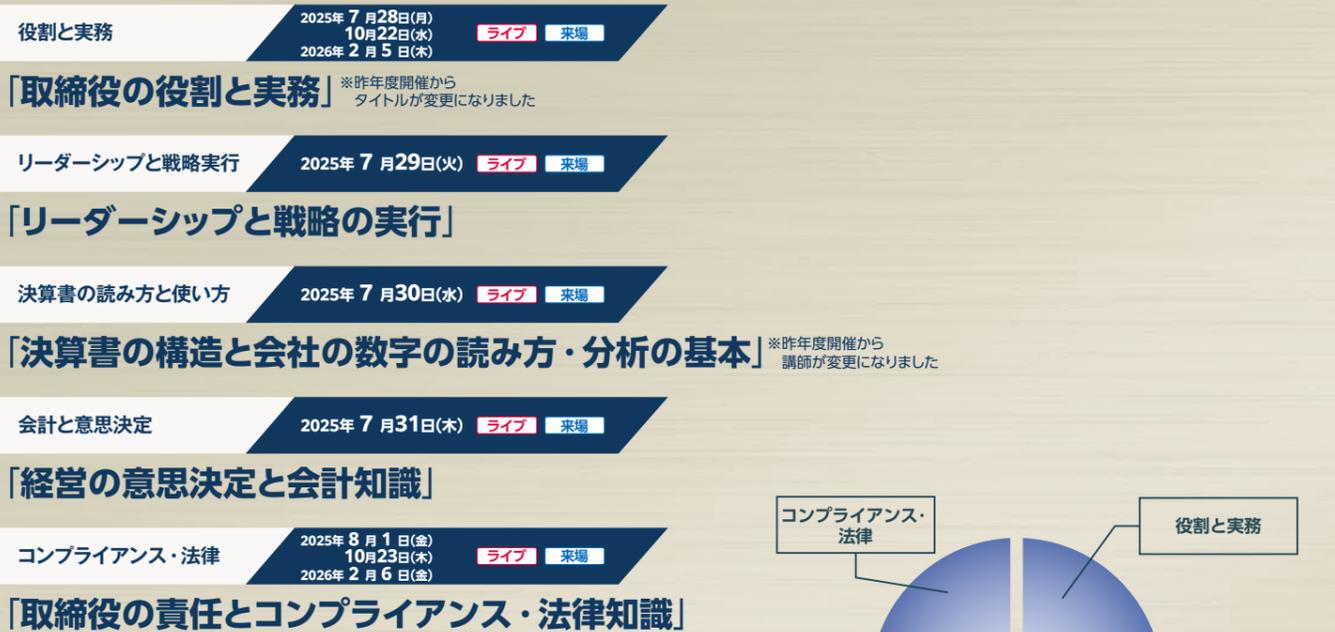
大阪開催

新任役員・次世代経営幹部のためのエグゼクティブ・プログラム 新任取締役・執行役員セミナー2025

勝ち残りをかけたリーダーの役割とマネジメント

時間 すべて 10:00 ~ 17:00 **場所** 弊社ホール
対象者 取締役・執行役員(特に新任の方におすすめします)・次世代経営幹部候補者

【全5テーマ】必要なスキルに応じて、多様な組み合わせでご受講いただけます。



- 7月28日 10月22日 2月5日 講師: 才木 正之氏 (御堂筋税理士法人 代表社員)
- 7月29日 講師: 藤野 祐美氏 (株式会社Y'sオーダー 代表取締役)
- 7月30日 講師: 石橋 研一氏 (税理士法人GROWLEAD 代表社員)
- 7月31日 講師: 金子 智朗氏 (ブライトワイスコンサルティング合同会社 代表社員)
- 8月1日 10月23日 2月6日 講師: 山口 利昭氏 (山口利昭法律事務所 代表弁護士)

役割と実務 ライブ
来場

2025年7月28日(月)・10月22日(水)・
2026年2月5日(木) **10:00~17:00**



役員として必要な経営戦略の進言とその実行に必要な姿勢・能力とは？

取締役の役割と実務

※昨年度開催から
タイトルが変更になりました

中長期・全社的な視野で方向性を考え、経営改革を推進せよ！

到達目標

- ◎中長期・全社的な視野で経営戦略を考えられるようになる
- ◎中期経営計画の策定方法と自部門の改革課題が理解できる
- ◎自部門の業績達成力、部下指導・育成力が強化できる

- 1 トップが求める取締役の役割とは**
1. 経営は経営者だけの仕事ではない！役員チーム推進する！
 2. 学習組織を作り、成長し続ける組織を創造する
 3. 取締役に必要なスキルと習慣力とは

- 2 外部環境と国策を理解し、チャンスを見出す**
1. 国策と外部環境変化の接点を確認する
 2. SDGsを理解して長期戦略の検討材料とする
 3. デジタル化(DX・生成AI)の波に乗って自社の強みを活かす

- 3 自社の強みを活かす戦略立案を考える**
1. 中期的な課題は、マーケティング・イノベーション・生産性向上・人材育成の4つである
 2. マーケティングとイノベーションは幹部全員で毎月協議する
 3. 戦略チェックは、「論語と算盤」の思考で行う

- 4 戦略を実行管理する仕組みを構築する**
1. 月次の4サイクルチェックシステムで実行管理
 2. 毎月初の上司と部下の個人面談は不可欠である
 3. 管掌部門の「責任と自由」の規範を明示する

- 5 役員が行う幹部社員の育成法**
1. 幹部社員の育成は、経営会議で行う
 2. 幹部社員の育成フォローアップの行い方
 3. 真の成長は仕事を通じて行われる

- 6 自らを律して部下の成長支援に力を貸す**
1. 率先垂範の姿勢は崩さない
 2. 人材育成ではなく、成長支援の概念で取り組む
 3. ミッション・ビジョン・バリューの一番の推進者になろう

年間ガイド P12

参加者の声

- 経営業務が体系的に学べ、大変貴重な機会となった(情報通信業、執行役員、40代)
- 講師の見識が豊富でいろいろな話を聞くことができた(運輸業、取締役、60代)
- 役割の理解だけでなく、何をしたら良いのか、何をすべきか今後のヒントになりました(サービス業、執行役員、40代)

※**ライブ**は、来場セミナーとの同時開催で、SMBCビジネスセミナーをリアルタイムに視聴できるオンラインセミナーです。来場・**ライブ配信**のいずれかをお選びいただけます。

リーダーシップと戦略実行 ライブ
来場

7月29日(火) 10:00~17:00



前例が機能しないビジネス環境の中、どう戦略をたて、リーダーシップを發揮すればいいのか？

リーダーシップと戦略の実行

経営者目線で思考せよ！

到達目標

- ◎今の時代に必要なリーダーシップと戦略思考力が身につく
- ◎経営者目線で「戦略と組織」の一体的なマネジメントができるようになる

- 1 激変するビジネス環境への対峙**
1. 何がどうなる？これからのビジネス環境
 2. 経営トップとしてのビジネス環境への対峙

- 2 DX、AI時代を生き抜くための経営戦略とは**
1. 生き抜くための経営戦略
 - ・経営戦略の基本を知る
 - ・企業戦略と事業戦略のあり方
 2. 戦略実現のために
 - ・自社の事業理解の深掘り
 - ・経営環境分析:PESTLE・SWOT・5forces・3C分析
 - ・事業への影響力
- 【ケーススタディ:個人ワーク8分、(来場型のみグループ・ディスカッション:12分)】

- 3 戦略立案に求められる進化とは**
1. 経営資源から考える経営戦略:PPM
 2. 「人的資本」を活かす戦略
 3. 経営資源価値増大のために:M&A、アライアンス戦略
 4. 新たな戦い方と戦わない戦略:ブルーオーシャン戦略から破壊的イノベーションまで
- 【ケーススタディ:個人ワーク8分、(来場型のみグループ・ディスカッション:12分)】

- 4 戦略実現のための、経営層のリーダーとしての在るべき姿とは**
1. もはや通用しないこれまでのリーダーの在り方
 2. リーダーシップの変遷:
 - 支配型→サーバント型→オーセンティック→
 - セキュアベース→シェアードリーダーシップの活かし方

- 5 多様な人材を活かす“人的資本経営”実現のためのリーダーシップの發揮とは**
1. 勝機は、人的資本にあり
 2. 利益を生み出す“Well-being”経営の実践
- 【ケーススタディ:個人ワーク10分、(来場型のみグループ・ディスカッション:20分)】

———— ディスカッションについて ————

- ・来場型のみの実施となり、オンライン上では実施いたしません
- ・ディスカッションは合計3回を予定しております
- 12分×2回、20分×1回
- ・オンラインの方も、ディスカッションの結果発表等は聞いていただけます

年間ガイド P12

参加者の声

- 経営戦略の基本がとても役に立つ内容だった(サービス業、取締役、60代)
- グループディスカッションが多く、他社の方との意見交換が刺激になった(製造業、執行役員、30代)
- 戦略とリーダーシップについて、アカデミックな枠組みを整理して習得することができた(建設業、執行役員、50代)

決算書の読み方と使い方 ライブ
来場

7月30日(水) 10:00~17:00



今さら聞けない・・・決算書って何を見て、どう分析すればいい？

決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本

※昨年度開催から
講師が変更になりました

役員としての責任を果たすために必要な決算書の読み方・分析の基本を解説

到達目標

- ◎役員として責任を果たすために必要な財務諸表の基本的構造と読み解き方を理解する
- ◎主要な分析指標の意味と活用法を習得する
- ◎ケーススタディを通じて、企業の課題分析を体感する

- 1 会計の仕組み**
1. 財務会計、制度会計、管理会計のちがい
 2. 計算書類の種類
 3. 会計の大原則
 4. 財務諸表の限界
 5. 役員としての会計との向き合い方

- 2 貸借対照表と損益計算書**
1. 決算書ができるまで
 - ・貸借対照表と損益計算書の関連性
 2. 貸借対照表を理解する
 - ・安全性分析
 3. 損益計算書を理解する
 4. 会計のルール
 - ・棚卸資産と売上原価
 - ・固定資産と減価償却費

- 3 キャッシュマネジメント**
1. キャッシュフロー計算書を理解する
 2. 役員として知っておくべき資金管理
 3. 自社の借入金を分析する

- 4 連結決算の基本**
1. 基本的な連結手法
 2. 連結決算でグループ全体を俯瞰する

- 5 決算書の分析から見えてくる会社の姿**
1. ROAとROEを理解する
 2. 収益性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】
 3. 安全性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】

年間ガイド P18

講師紹介

主な得意分野:財務コンサルティング、経営コンサルティング、事業再生、事業承継、資金調達

略歴:平成7年大阪大学経済学部卒業後、住友銀行入行。平成10年公認会計士事務所入所、税理士業務に加え、さまざまな財務コンサルティング業務に従事。平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応するかわら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも従事している。大阪経済大学経営学研究所・客員教授、一般社団法人大阪中小企業診断士会・副理事長、大阪府中小企業活性化協議会・個別支援チーム構成員などを務めている。

会計と意思決定 ライブ
来場

7月31日(木) 10:00~17:00



役員として事業や設備の投資・撤退など意思決定をどう行えばいいのか？

経営の意思決定と会計知識

財務諸表の見方・読み方の基本、管理会計の意思決定への役立て方を演習なども使って解説

到達目標

- ◎管理会計の重要性と経営方針に使用すべき財務指標が理解できる
- ◎意思決定のために管理会計をどう役立てるかが理解できる

- 1 会計の種類とそれぞれの目的**
1. 会計の種類
 - ・外部に報告するための「財務会計」
 - ・マネジメントに役立てる「管理会計」
 2. 避けて通れないIFRS(国際会計基準)の影響

- 2 財務諸表の見方・読み方**
1. 財務諸表の基本構造
 - ・主要3表の相互連関
 - ・貸借対照表(B/S):左右の関係と上下の関係
 - ・損益計算書(P/L):段階的利益計算と各利益の意味
 - ・キャッシュ・フロー
 2. 収益性
 - ・「収益性」とは資本利益率である
 - ・2つの指標 ROAとROE
 - ・ROAを分解する 実在企業の収益性分析 【ケーススタディ】
 3. 生産性
 - ・生産性とは経営資源の活用度
 - ・ポスト資本主義時代の生産性の意義
 - ・実在企業の生産性 【ケーススタディ】

- 3 意思決定のために会計をどう役立てるか**
1. 意思決定に役立たなければ管理会計ではない
 - ・比較対象の明確化
 - ・損失額はいくらか 【演習】
 - ・管理会計特有の埋没コストと機会コスト
 - ・追加受注するか否かの意思決定 【演習】
 2. 管理会計をカタチにする
 - 強化・撤退すべき部門はどれか 【演習】
 - ・変動費と固定費を分ける
 - ・固定費を個別と共通に分ける
 - ・個別固定費を管理可能性で分ける
 - ・共通部門の予算差異を分離する
 - ・配賦について考える
 - ・利益の源泉は顧客 組織戦略と管理会計 【ケーススタディ】

年間ガイド P17

参加者の声

- 例を用いた説明で大変理解しやすかった。全く会計に携わっていなくても、全て理解することができた(サービス業、執行役員、50代)
- 話の例が具体的、現実的で理解しやすかった。単語が一貫して、見失わずに話が聞けた(製造業、執行役員、50代)

コンプライアンス・法律 ライブ
来場

2025年8月1日(金)・10月23日(木)・
2026年2月6日(金) **10:00~17:00**



新任取締役に必須の法律の基礎知識を完全マスター

取締役の責任とコンプライアンス・法律知識

会社法が求める義務・責任とコンプライアンスの法律知識を解説

到達目標

- ◎会社法等が求める取締役の義務と責任の本質を理解できる
- ◎昨今重要なESG経営やリスクを把握し、コンプライアンスを推進できる

- 第一部 総論**
- 1 取締役の法的責任を考えるための背景事情**
1. 日本再興成長戦略・未来投資としてのガバナンス改革(取締役会改革)
 2. 中小会社にも求められるコンプライアンス経営
 3. メインバンク、行政による仲裁機能の低下 ~「村の長老」不在で法的責任論に光があたる時代

- 2 取締役の法的地位について**
1. 会社法上の権利・義務
 2. 誤解されがちな取締役の責任 ~取締役会の構成員であることに留意
 3. 金商法上の責任
 4. コーポレートガバナンス・コードとの関係
 5. 改正会社法における取締役会改革
- 3 取締役のリーガルリスクをどう考えるか**
1. 敗訴リスク
 2. 提訴リスク
 3. 経営判断のプロセスの合理性こそ重要

- 第二部 各論**
- 1 取締役は誰のために仕事をするのか**
1. 「善管注意義務」を具体的な事例から理解する
 2. 「内部統制の構築」を具体的な事例から理解する
 3. 「重過失」と「過失」の違いを理解する

- 2 ステイクホルダーへの配慮(コンプライアンス経営)**
1. 従業員-労務コンプライアンス
 2. 消費者、国民-景表法、公益通報者保護法
 3. 取引先-独禁法、下請法、不正競争防止法
 4. 株主、投資家-会計不正、情報管理(インサイダー規制)
 5. 地域-環境法、海外不正問題

- 3 取締役の権利・義務と「共助の精神」**
1. 監査役(監査役会)との関係
 2. 代表取締役との関係
 3. 会計監査人との関係
 4. 幹部社員、執行役員との関係
 5. 他の取締役との関係

年間ガイド P14・43

参加者の声

- 法律上、取締役という立場は思っていたより重いと認識した(サービス業、執行役員、50代)
- 実務に即した内容で、理解しやすい講義だった(運輸業、取締役、40代)
- 自身ならどう判断するか考えさせる内容が、テキストに盛り込まれている点良かった(運輸業、取締役、50代)

※講師の詳細についてはWebサイトにてご確認ください。セミナー内容は、一部変更になることがあります。ご了承ください。